4週連続、テイルズ オブ デスティニーファンに贈るキャラクターファンブック

週刊 テイルズ オブ デスティニー® Vol.3

Weekly Tales of Destiny

Yahoo!ケータイ・i-mode・EZweb対応!
オリジナル待受画像
無料プレゼント!
2007年1月12日まで配信

リオン特集号!

最新ビジュアル＆PS版制作時に描かれた
設定イラストを収録!

リオン・マグナス役 **緑川光さんの声も掲載!**

ここでしか手に入らない!
特製マウスパッド付き!

Tales of Destiny
テイルズ オブ デスティニー®

ゲーマガ SoftBank Creative

©いのまたむつみ ©NBGI

魂を呼び覚ますRPG

TALES OF THE TEMPEST®

テイルズ オブ ザ テンペスト

NOW ON SALE

CERO A 全年齢対象

希望小売価格 4,800円（税込価格 5,040円）

©いのまたむつみ ©NBGI NINTENDO DS・ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。

バンダイナムコゲームスチャンネル http://www.bngi-channel.jp/ バンダイナムコゲームステーション 03-3375-7656

BANDAI NAMCO Games™

株式会社バンダイナムコゲームス

PSP
PlayStation®Portable
namco®
新たな伝説の旅は、フルボイスではじまる。
HOME
VOL
PSP
声が彩る、伝説のRPG
テイルズ オブ ファンタジア
TALES OF PHANTASIA®
フルボイスエディション
NOW ON SALE
CERO
A
全年齢対象
希望小売価格4,800円（税込価格5,040円）
© 藤島康介 © 1994-2006 NBGI "、"PlayStation" および "PSP" は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
バンダイナムコゲームスチャンネル http://www.bngi-channel.jp/ バンダイナムコゲームステーション 03-3375-7656
株式会社バンダイナムコゲームス
BANDAI NAMCO Games

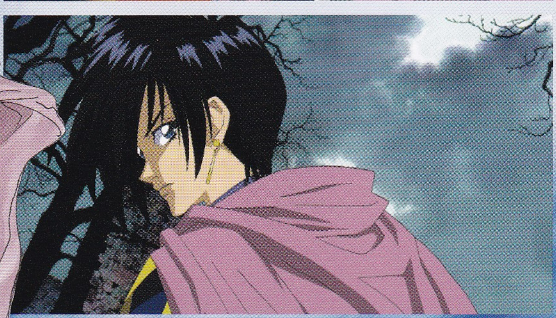
ソーディアンに導かれ集う戦士たち
Main Character Graffiti③

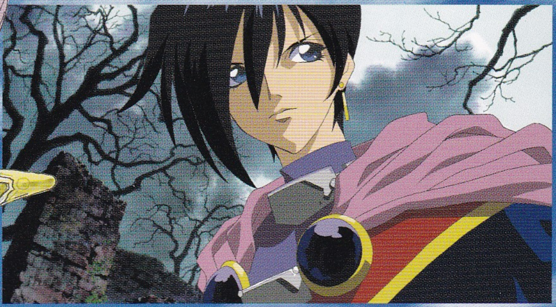
今回は、楽器で戦うという個性派キャラのジョニーと、シリーズ中でも屈指の人気キャラであるリオンが登場。オリジナル版で描かれたイラストも織り交ぜつつ、その魅力に迫っていこう。

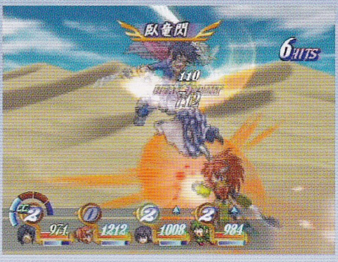
DATA
年齢：16歳
身長：159cm
体重：48kg
武器：ソーディアン"シャルティエ"
声優：緑川 光

僕はお前のように、図々しくて、能天気で、馴れ馴れしい奴が大嫌いだ

Lion Magnus
リオン・マグナス





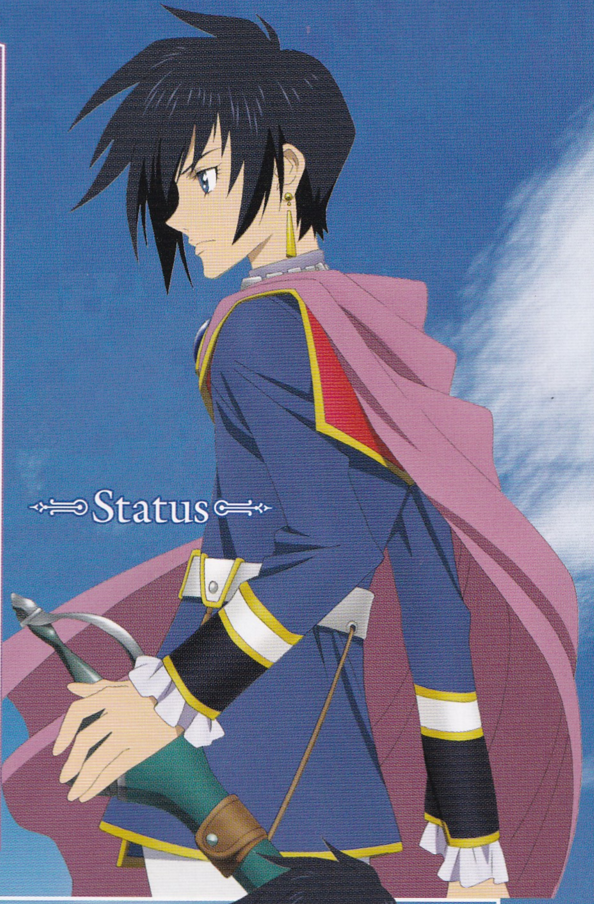


謎を秘めたクールで儚げな天才剣士

オベロン社総帥ヒューゴの実子。無口で目つきが鋭く近寄りがたい印象を与える少年で、周囲の人間に対しても、心を開かず冷淡に接する。しかし、ふとした拍子に年相応の少年らしい顔を見せることも。そうした二面性は、彼の複雑な生い立ちのなかで育まれたらしい。照れ屋でもあり、自分の本音や子供っぽい面を人にさらすことを極端に嫌う。剣の天才で、弱冠16歳でセインガルド王国の客員剣士を務めるに至っており、端正な容姿とも相まって庶民の人気は非常に高い。

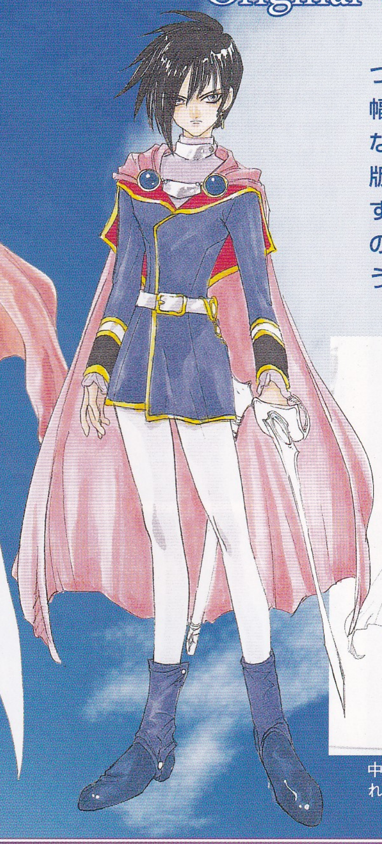
馴れ合いを嫌うクールな少年で、物言いも非常にきつい。ただ、実家のメイドであるマリアンにだけは、優しく柔らかく接する。

国王の命令でスタンたちに同行。彼の優しさ、人の良さに触れるうち、徐々に心を開いていく。乗物に酔いやすいという意外な弱点を持つ。



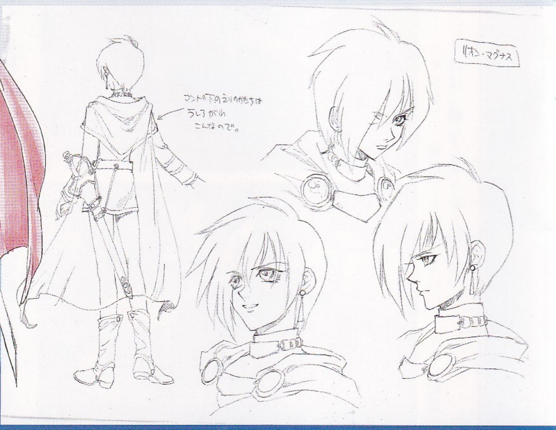
Status

Emotional Card Chat

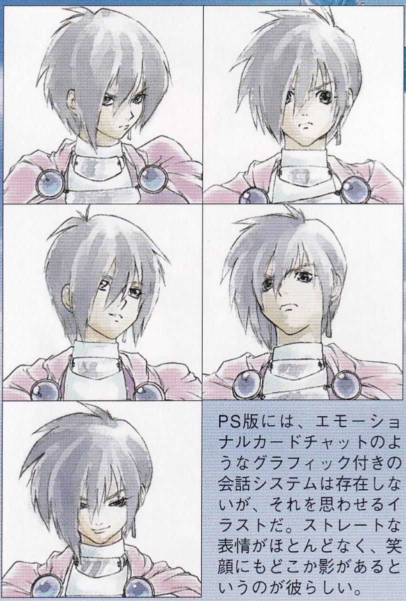


Original Version Illustrations

リメイクにあたり、続編の存在も踏まえつつ、オリジナルのPS版からキャラ描写が大幅に拡充された本作。それによって、基本的なパーソナリティはもちろん同じながら、PS版から多少、雰囲気が変化したキャラも存在する。このページでは、PS版当時のリオンのイラストを紹介。彼に変化が見られるかどうか、前ページの本作版と見比べてみよう。



中央下段のような笑顔は、PS版でも本作でも本編では見られず、オープニングで目にすることができるのみだ。



PS版には、エモーショナルカードチャットのようなグラフィック付きの会話システムは存在しないが、それを思わせるイラストだ。ストレートな表情がほとんどなく、笑顔にもどこか影があるというのが彼らしい。

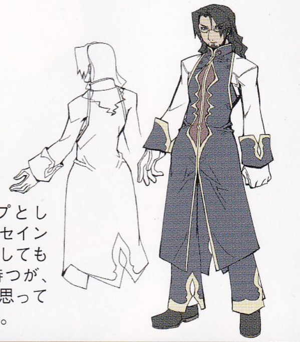
リオンの複雑な家庭環境

父ヒューゴには従順なように見えるリオンだが、唯一心を許している女性、マリアンとの会話では、父のことを「あんな奴」と呼んでいる。この件や、彼の姓マグナスがヒューゴと異なっているという事実からは、二人の間にある感情や事情の微妙さ、複雑さが見て取れないだろうか。リオンの屈折した人格は、この父との関係の中で醸成されていたようだ。ちなみに母親は、早くに他界してしまっている。

ヒューゴ・ジルクリスト

声優:内海 賢二

オベロン社の若き総帥で、同社を一代で、世界経済を牛耳る大企業に育て上げた傑物。物腰は柔らかいが、どこか裏がありそうな人物でもある。リオンに対しては、息子というよりも部下のように接する。



経済界のトップとして、本社があるセインガルド政府に対しても強い発言力を持つが、そのことを快く思っていない者も多い。

マリアン・フュステル

声優:藤巻 恵理子

ヒューゴに仕えるメイド。おしとやかな印象を与える女性だが、意外と気丈な面もある。リオンの世話役を任されており、彼が唯一、心を開く人間。リオンのことを、本名とおぼしき名前「エミリオ」と呼ぶ。

僕があの場で口をひらいたら、坊ちゃんに叱られてたもの

DATA

人格投影者：ピエール・ド・シャルティエ

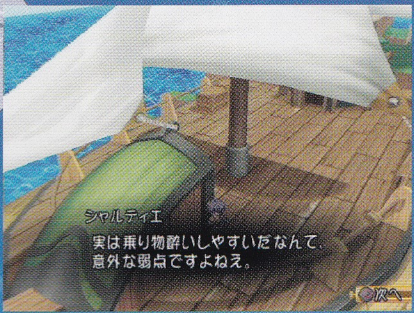
マスター：リオン・マグナス

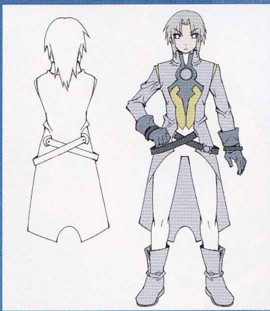
声優：石川 英郎

SWORDIAN Chaltier ソーディアン シャルティエ

リオンの、少し弱気なベストパートナー

地属性のソーディアン。かつてはシデン家の宝剣だったが、何者かに盗み出されヒューゴの手に渡った。他のソーディアンに比べ、マスターであるリオンとの人格的な結びつきが強く、彼に感化されている部分もある。天地戦争時代の階級は少佐。天才ともてはやされたエリート軍人だったが、重圧に弱く卑屈になりがちな性格が禍いして、年齢も階級も上の者ばかりのソーディアンチームでは実力を発揮できなかった。





サブキャラクター名鑑2
Sub Character File:2

ここではメインで扱っているキャラクターに合わせ、オベロン社の関係者、およびジョニーとの関わりが深い者たちを紹介していこう。

イレーヌ 声優：嶋方 淳子

若くしてオベロン社のフィッツガルド方面部長を任された才媛。憎しみのない世界を実現しようとする理想主義者だが、フィッツガルドで現実の壁に当たってしまう。

レンブラント 声優：滝 雅也

ヒューゴの執事を務める老人。主人に対する忠誠心は絶対的で、ヒューゴも彼を腹心として重用している。ひょうひょうとしていてつかみ所がなく、物事に動じない老人。

バルック 声優：幸野 善之

オベロン社のカルバレイス方面支部長。常にどっしりと構えた、風格を感じさせる人物だ。カルバレイスの生活水準を引き上げるため、バルック基金を設立した。

フェイト 声優：拡森 信吾

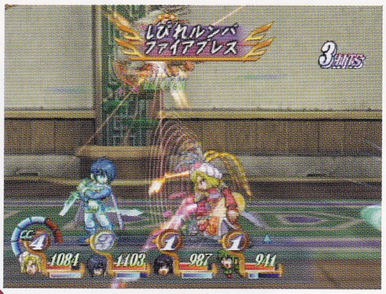
モリュウ領の生真面目な王子。かつて親友ジョニーと、エレノアという女性を巡り恋のさや当てを繰り広げた。アクアヴェイル武術大会で優勝するほどの武人でもある。

ティベリウス 声優：野田 圭一

トウケイ領の王。傲慢な男で自領を独裁的に支配し、さらにアクアヴェイルの武力統一を目論んでモリュウ領を占領した。フェイトからエレノアを奪った過去を持つ。

愛と夢の狩人。
道化のジョニーとは俺の事さ

道化を装い本心を隠す切れ者

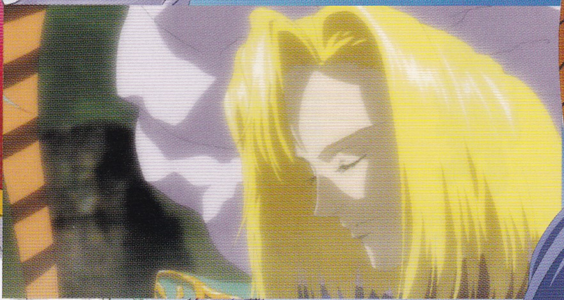


シデン王家の三男で、歌に呪力を込める能力の持ち主。王族としての務めを果たさずふらふらと遊び回り、自らを道化と呼んで軽薄な言動を繰り返してきた。そのため領民には愚者と思われているが、実は切れ者で剣の腕も立つ。では、なぜあえて実力を偽ろうとするのか？　親友フェイトは、エレノアという女性との間に起きた出来事が原因と指摘しているが、道化の顔で全てを包み隠す彼の本心をうかがい知ることは誰にもできない。

DATA

年齢：26歳
身長：174cm
体重：61kg
武器：弦楽器
声優：山寺 宏一

Johnny Shiden
ジョニー・シデン



Status

Emotional Card Chat

“剣とレンズの世界”の全貌
World of Destiny [3]

本作の制作に当たっては、数多くの設定画が描かれている。今回は、そうした設定画を多数掲載しつつ、ゲームに登場する各国の風俗と、物語の重要キーワードである太古の戦争、天地戦争について解説していこう。

Manner 各国の風俗

このページでは、街にいるノンプレイヤーキャラクターたちの設定画から、各国の風俗を読み解いていこう。フィッツガルド、ファンダリアに個別の設定画が存在しないのは、おそらく両国の風俗がセインガルドに近いため。特にフィッツガルドの服飾や建築の様式は、セインガルドとほとんど変わらない。つまり、この世界は大まかに、中央大陸を中心としたセインガルド文化圏、過酷な環境とセインガルド系の国々への対抗心に育まれたカルバレイス文化圏、鎖国により独自性を強めていったアクアヴェイル文化圏に分けられることになる。ちなみに地球と違って、文化圏が変わっても言語や通貨は変わらない。これは、天地戦争以前には世界が統一されていたことの名残と考えられる。

→セインガルド←

大国セインガルドには、西洋的な文化が花開いている。王制国家ではあるが自由な国風なようで、特に都市部の人々の服装はバラエティ豊かで近代的。ネコ耳を付けている女性までいる。

→カルバレイス←

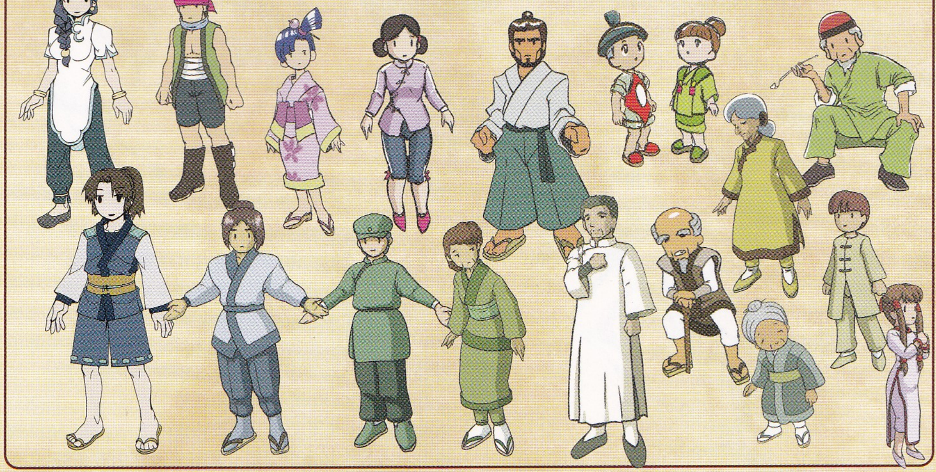
天上人の子孫たちが住むカルバレイスの建築物や服装は、中近東やインドを思わせる。天地戦争後に、酷暑の砂漠地帯という環境により育まれた様式のようで、必ずしもかつての天上文化を継承しているわけではないようだ。

フィッツガルドとファンダリア

フィッツガルドの文化様式は、セインガルドとほとんど変わらない。ただ、新興の商業国であるためかセインガルド以上に近代的なようで、背広を着用している者も多い。ファンダリアも同じ文化圏に属してはいるが、寒冷で雪深いという気候はセインガルドと大きく異なり、そのため建築様式などには多少の違いが見られる。ちなみに、セインガルドとファンダリアの国境に位置していて共同統治されているジェノスの街は、文化的には完全にファンダリア圏に属している。

→アクアヴェイル←

かつてはセインガルド領だったらしいが、セインガルドとは似ても似つかない、地球のアジア圏の様式をミックスしたような文化が確立している。建築様式などは、アクアヴェイル内でもエリアごとに異なる。



The Skyward War 天地戦争

スタンたちの時代の約1000年前に起き、その後の世界のありようを決定付けた大戦、天地戦争。以下で、本作の世界観の最重要事項である、この戦いの流れを整理しておこう。大戦を戦った二陣営の特徴は右の通り。両者の性格は対照的だ。無差別地殻破砕兵器ベルクラント、局地戦用兵器ソーディアンという両軍の決戦兵器に、陣営それ自体の個性が表れている。

天地戦争はゲームの時代には伝説化。実際に起きたことと考えている人は少ない。

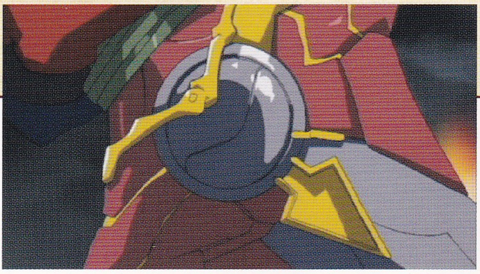
➔天上軍⬅

・政体：君主独裁制
・組織：天上王のワンマン
・得意戦法：大規模破壊、殲滅
・キーウェポン：ベルクラント

VS

➔地上軍⬅

・政体：民主制
・組織：人材豊富
・得意戦法：局地戦、ゲリラ戦
・キーウェポン：ソーディアン



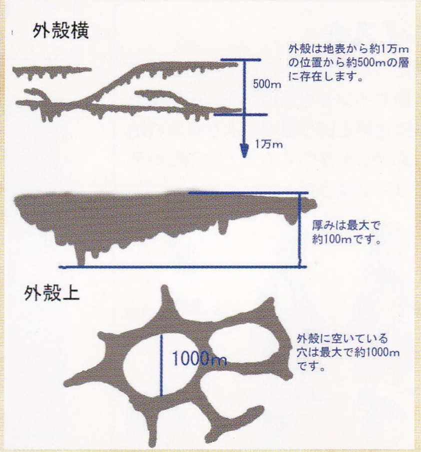
PHASE1:開戦

天地戦争は、当時の技術の粋を集めて作られた空中都市への移住者に対する、地上の人々の武装蜂起によって始まった。もともとが特権階級層や富裕層であった移住者たちは「天上人」を名乗って選民思想を振りかざし、「天上王」を名乗る男を中心に地上の人々を強圧的に支配。その圧政に耐えかねた者たちの反乱が全国に広がり、大規模な戦乱に発展したのだ。人口こそ地上側が多かったが、高い技術と空中から攻撃可能な点、さらに無差別地殻破砕兵器ベルクラントをも備える天上軍はこれを圧倒。地上軍は開戦直後に主力部隊とレンズ兵器の大半を失い、原始的な兵器を用いたゲリラ戦への移行を余儀なくされる。圧倒的劣勢のなか、地上軍が何とか戦いを継続できたのは、名司令官メリクリウス・リトラー、稀代の軍師カーレル・ベルセリオスといった優秀な人材がそろっていたからだ。

外殻形成中

外殻形成完了

➔天空世界"外殻"⬅



天上の世界は、首都ダイクロフト、クラウディス、ヘルレイオス、ミックハイル、シュサイア、ロディオン、アンスズーン、イグナシーという8つの空中都市と、それらを繋ぐ"空に浮かぶ大地"である外殻から成っていた。各空中都市を浮遊させていたのは、当時の最新エネルギー源であるレンズだ。

➔モンスターを兵士化する天上軍⬅

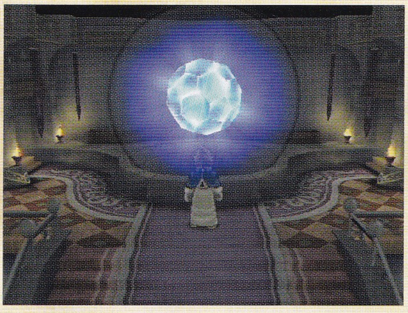
レンズには生物を強大化、凶暴化させる効果が備わっており、それによって変化した生物、すなわちモンスターは、「神の眼」のような強力なレンズを通してコントロールすることができる。天上軍は、このモンスターを人為的に生み出して地上に大量投入。これらの破壊行為とベルクラントによる無差別攻撃により、地上は荒廃していった。ちなみにモンスターは、自然の生物が変化したものと、生体金属により本体ごと人造されたものとに大別でき、総じて後者の方が強い。

各天空都市の機能

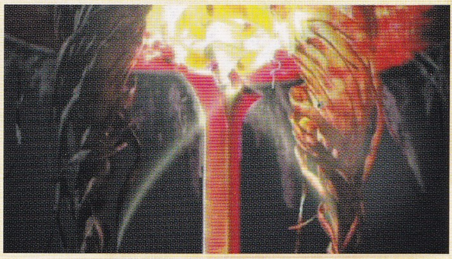
天空都市のうち、戦略的な意味で特に重要度が高かったのが以下の5都市である。クラウディスのところにある守護竜とは、ダイクロフトのガーディアンとして生み出された超大型モンスターだ。
・ダイクロフト／天上界の首都。ベルクラントなどで武装した、一種の移動要塞である。
・クラウディス／守護竜の管制施設。実験プラント。
・ヘルレイオス／技術研究施設。
・ミックハイル／軍事基地。
・イグナシー／転送ゲートのターミナル施設。

PHASE2:天上軍の攻勢

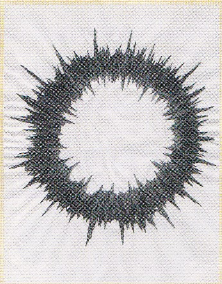
選民思想を持つ天上王は地上側に対して一切の容赦をせず、ベルクラントによる無差別攻撃とモンスター投入により、地上の人々を殺戮していった。ゲリラ化した地上軍はこれに対抗するため、拠点を地下に移動。結果、天上軍の大味な破壊行為は有効性を失い、戦いは長期化、泥沼化の様相を呈し始める。それに伴い、天上王の独善的、非人道的なやり方に対して不満を持っていた一部の天上人の動きが活発化。天上軍の優位は少しずつ揺らいでいく。

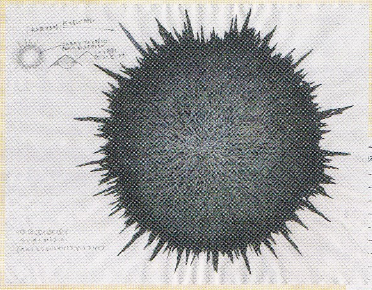


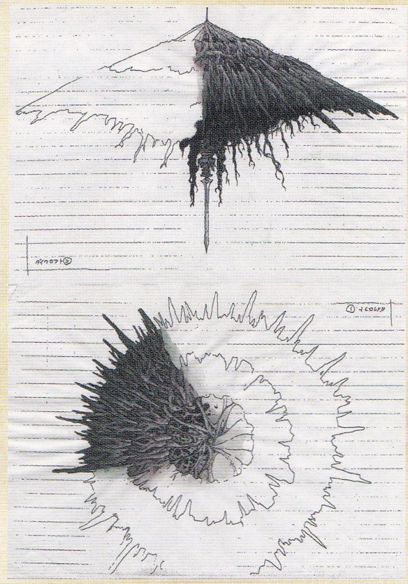
ベルクラントとダイクロフトは、世界最大のレンズ「神の眼」を動力源としていた。

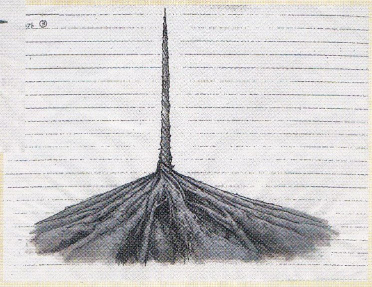


≫空中都市 ダイクロフト≪



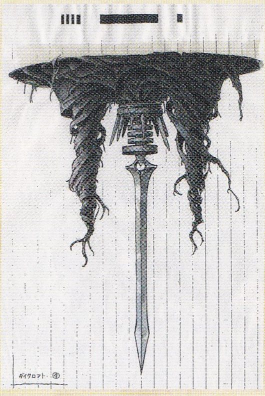


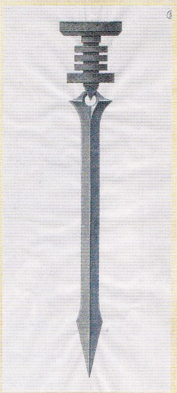




天上王の玉座がある、最大級の空中都市。ベルクラントを始め、あらゆる攻撃を無効化する鏡面バリアー、すべてのエネルギーを吸収するエネルギーアブソーバーといった最新技術の産物で武装した、恐るべき空中要塞だ。

≫地殻破砕兵器ベルクラント≪





ダイクロフトの下部に据え付けられた、超高出力エネルギー波の発射装置。外殻の素材となる土砂を、大地を砕くことで確保するという目的で作られた装置であるため、地形を一変させるほどの破壊力がある。

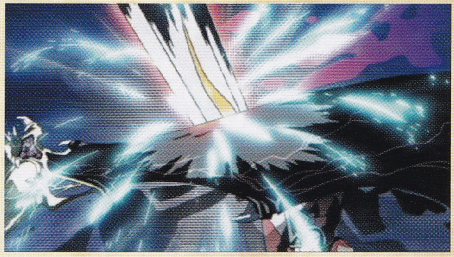
PHASE3:地上軍の逆転

膠着した戦局は、天上王のやり方を嫌ったベルクラント開発チームが、超高純度レンズと、それを用いた戦術兵器の開発データを手みやげに地上側に亡命したことで動き始める。地上軍は、天才科学者ハロルド・ベルセリオスを彼らに協力させ、局地戦用兵器ソーディアンを開発。ソーディアンを、ディムロスを始めとする地上軍の精鋭に持たせ、ダイクロフトを急襲して天上王の首を取るという、人材の能力と兵器の性能を頼みとした一発逆転の賭けに出る。この奇策は見事に成功。天上王のワンマン組織だった天上軍は、厭戦ムードが漂い始めていたこともあって簡単に崩壊し、地上軍は奇跡的な勝利を収める。

現在ソーディアンに宿っているのが、天地戦争で天上王と戦い、彼を破った精鋭たちの人格だ。

≫地上軍司令部ラディスロウ≪

地上軍の移動司令部で、終戦まで残った数少ない最新鋭設備のひとつ。飛行能力を備えていた。終戦後は空中都市などと共に海中に沈められた。



≫局地戦用ソーディアン≪

強力な晶術発動能力を備えた戦術兵器。6本が生産され、うちベルセリオス（写真下側）のみ、使用者が天上王との戦いで倒れたのに伴い行方知れずとなった。

PHASE4:戦後処理

地上軍の首脳は、後世、レンズ超技術の存在を知れば野心を抱く者が現れるだろうと考え、天空都市や超兵器群を海底に封印。最も危険度の高い「神の眼」は、ストレイライズ神殿を組織して監視させることとした。管理団体に宗教の衣をまとわせたのは、本来の目的をカムフラージュするためと、その性格上、外部からの侵害を受けづらいと考えられたためである。そしてソーディアンに対しては、有事に備え、世界各地に分散したうえで封印、管理するという措置が取られた。

各ソーディアンの封印地

・ディムロス	フィッツガルド（管理者不在・隠ぺい）
・アトワイト	セインガルド（管理者不在・隠ぺい）
・シャルティエ	アクアヴェイル・シデン領（シデン領主が管理）
・イクティノス	ファンダリア（ケルヴィン王家が管理）
・クレメンテ	ラディスロウ（管理者不在・隠ぺい）

『テイルズ オブ』シリーズが、一から十までまるわかり!

Tales Network

テイルズ ネットワーク[3]

『テイルズ オブ』は大人気シリーズなだけに、外伝作品も数多く登場している。今回はそれらを紹介。正伝キャラのクロスオーバーを楽しめる作品が多いのが、外伝系の特徴だ。

レジスタンス組織アドリビトム

舞台となるのは、テレジアという本作オリジナルの世界。主人公はレジスタンスの一員となり、独裁者や世界の敵と戦っていく。

モルモ

声優:阪口 大助

本作オリジナルのマスコットキャラで、人と会話でき、常に主人公と行動を共にする。正義感が強く熱い性格。

カノンノ

声優:工藤 晴香

本作オリジナルのヒロインでアドリビトムの一員。明るく柔らかな雰囲気の少女だが、実は記憶を失っている。

各街に待ち受ける敵

ガンゼル

声優:龍田 直樹

主人公が最初に訪れる街、アイリリーの独裁者。突然、強大な力を手にしたらしい。

アウロラ

声優:永島 由子

辺境の街に「魔科学」という技術を伝えた科学者。その行動の裏には、ある目的が……。

ネットワークRPG風味を加えたクロスオーバー外伝最新作

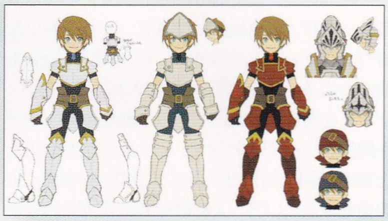
T.O.W テイルズ オブ ザ ワールド レディアント マイソロジー™

- バンダイナムコゲームス
- プレイステーションポータブル
- RPG
- 12月21日発売予定
- 5,040円(税込)
- 1人プレイ (インフラストラクチャーモード搭載)
- CERO:A(全年齢対象)

自分の分身を操ってシリーズキャラと共闘できる!

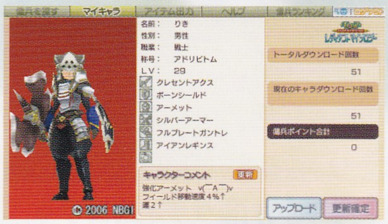
シリーズのキャラが作品の垣根を越えて共闘する、ファン必携の外伝RPGがPSPに登場する。クロスオーバー作品は以前にもあったが、主人公を好きなように作り育てられるのが本作の特徴。主人公は完全にプレイヤーの分身となるため、自分自身がシリーズキャラと一緒に戦っているような感覚を味わうことができる。一人プレイ用ながら、このキャラメイクや下で紹介しているクエストなど、多人数参加型のネットワークRPGを思わせる要素が数多く搭載されてる作品だ。

マイキャラは自由にメイク可能!



キャラメイクでは顔や体格をエディットでき、クラス(職業)も4種類から自由に選べる。成長すると、豊富に用意された上位職への転職も可能に。

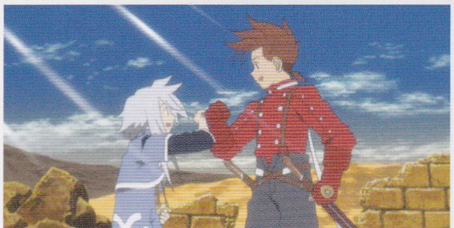
パーティ内会話を楽しめるフェイスチャットなど、シリーズおなじみのシステムを搭載。



マイキャラの育成とカスタマイズが大きな楽しみとなる。外見も装備により千変万化。

シリーズキャラが多数登場!

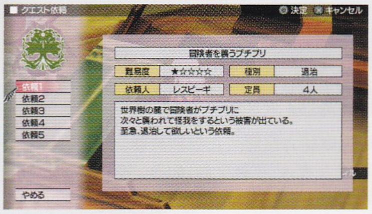
シリーズキャラは『テイルズ オブ ジ アビス』までの正伝各作品からまんべんなく登場。プロダクションI.G制作のオープニングアニメでも、彼らの勇姿が描かれる。



傑作のバトルを核にした自由度の高いシステム

戦闘部分には、シリーズ伝統のリアルタイムバトルの長所と操作系を継承しつつ、バトルフィールド内の自由な移動を可能とした『テイルズ オブ ジ アビス』のシステムを採用。主人公だけでなく、シリーズキャラを操作することもできる。メインストーリーイベント以外に、任意で受けられるクエストが多数用意されているというのも特徴的。アイテム精製システム「生産」など、やり込みをうながす要素も豊富だ。

グラフィックはフル3D。元のゲームが2Dなので初めて3D化される、というキャラも多い。



キャラ育成にせよクエストの進め方にせよ、自由度が非常に高いのが魅力。パーティ編成も任意で行うことが可能だが、プレイヤーの行いによっては、相手にパーティ加入を断られてしまうこともある。

© いのまたむつみ © 藤島康介 ©NBGI

『レディアントマイソロジー』と並ぶシリーズ外伝作品紹介

2000 [ゲームボーイ] テイルズ オブ ファンタジア なりきりダンジョン

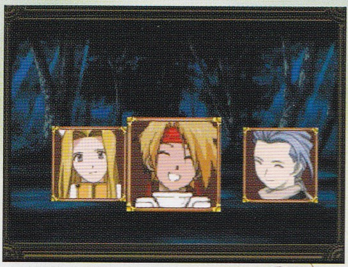
最初の外伝作品で『テイルズ オブ ファンタジア』の世界が舞台のダンジョン生成型RPG。戦闘は伝統のリニアモーションバトル（LMB）ではないが、それに近いインターフェースが採用されている。主人公とヒロインは、コスチュームで能力を変えられる「なりきり師」で、コスチュームの収集と使い分けが攻略のポイントになる。

正伝のキャラも登場。ただし、クロスオーバーの要素はない。

© 藤島康介　©NBGI

2002 [プレイステーション] テイルズ オブ ファンダム Vol.1

現時点でシリーズ唯一のファンディスク。フェイスチャットのシステムを利用したミニドラマやアドベンチャー、さらにパズルゲームなどが収録されている。扱われているのは『テイルズ オブ エターニア』までの3作品で、一部のシナリオでは別作品のキャラが会話したりもしている。また、本作でしか顔絵を拝めないキャラもいる。

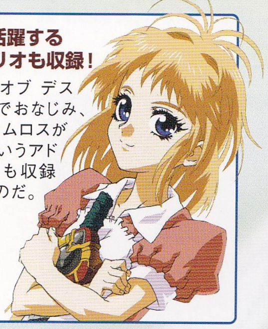


パズルゲームはエターニアの設定を活かしたものだ。

© いのまたむつみ　© 藤島康介　©NBGI

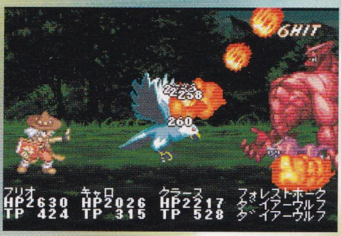
リリスが活躍する外伝シナリオも収録！

『テイルズ オブ デスティニー』でおなじみ、リリスとディムロスが活躍するというアドベンチャーも収録されているのだ。



2002 [ゲームボーイアドバンス] テイルズ オブ ザ ワールド なりきりダンジョン2

『なりきりダンジョン』の続編である自由度の高いRPGで、前作同様、なりきり師が主人公。ただし、主人公のキャラや世界観は前作から一新されている。戦闘がLMBになったのも大きな変更点。正伝各作品のキャラの共演を初めて本格的に実現させた作品で、『テイルズ オブ エターニア』までの3作品の主役陣が登場、活躍する。



制作したのは、著名開発会社のアルファシステムだ。

© いのまたむつみ　© 藤島康介　©NBGI

2003 [ゲームボーイアドバンス] テイルズ オブ ザ ワールド～サモナーズ リネージ～

シリーズ初のシミュレーションRPG。クロスオーバー作品ではなく『テイルズ オブ ファンタジア』の外伝という位置付けで、正伝の時代のはるか未来を舞台に、パーティキャラの一人クラースの子孫が活躍する。正伝の主役陣も、時を越えてゲスト出演。シミュレーションRPGらしく、ユニットの育成を重視した作品だ。

ストーリーモードのほかに、対戦モードも用意されている。

© 藤島康介　©NBGI

2005 [ゲームボーイアドバンス] テイルズ オブ ザ ワールド なりきりダンジョン3

なりきりシステムを継承したシミュレーションRPGで、制作は前作と同じアルファシステム。クロスオーバー作品で、『テイルズ オブ シンフォニア』までのキャラが共闘する。さらに敵方にも正伝のキャラが登場。主人公は『2』と同じだが世界観は異なり、前作との物語的な繋がりもない。バトルシステムにはLMBが採用されている。

多くの正伝キャラを同時に活躍させられる作品だ。

© いのまたむつみ　© 藤島康介　©NBGI

テイルズ オブ モバイル情報局

『テイルズ オブ』は携帯でも順調に展開しており、オリジナルRPGだけでも現時点で3作品が登場している。その記念すべき1作目を、今回は紹介しよう。

Tales of Mobile
Tales of Breaker

●バンダイナムコゲームス
●RPG●配信中●525円(月額)
●90X iシリーズ以降
◆アクセス方法
iメニュー＞メニュー／検索＞ゲーム＞ロールプレイング＞テイルズ オブ モバイル

© いのまたむつみ　©NBGI

携帯専用『テイルズ オブ』のルーツ

本作は、緻密に作り込まれた世界観のもと、正伝でおなじみのいのまたむつみ氏がデザインを手がけたキャラが活躍するという、内容の濃いRPG。携帯1作目にして、LMBの搭載を実現しているというのも凄い。

ミカ
明るく活発で好奇心旺盛な少女。幼くして肉親を失っている。

ユーテキ
大企業ウェルテクス社の研究員。真面目で正義感が強い。

イーヴリン
頼れる女戦士。滅びたとされる放浪の一族の生き残りらしい。

ザウバー
常にクールな青年。何か複雑な事情を抱えている。

バーガー
神父なので大人しくしているが、実は豪快で愉快という人物。

ルル
魔法使いの国から飛び出してきた、元気一杯な女の子。

無料体験版も配布中！

このコードでアクセスできる『テイルズ オブ モバイル』サイトでは、本作を含む多数のアプリの無料体験版がダウンロード可能だ。
※90Xiシリーズ以降対応

リオン・マグナス役
緑川 光

毎回、声優さんにいろいろ語っていただいている本コーナー。今号は表紙もキャラページもリオンということで、彼を演じた緑川光さんにご登場いただいた。リオンへの愛にあふれたコメントをご覧あれ！

PROFILE

5月2日生まれ。青二プロダクション所属。代表作は「新機動戦記ガンダムW」（ヒイロ・ユイ役）、「スラムダンク」（流川楓役）、「ジョジョの奇妙な冒険 ファントムブラッド」（ディオ・ブランドー役）、「スーパーロボット大戦」シリーズ（マサキ・アンドー役）他。

リオンの全部がいとおしいです

PS版の『テイルズ オブ デスティニー（TOD）』から9年を経て今回の仕事をいただけたというのは、とても嬉しかったのですが、反面「大変だなぁ～」とも思いました（苦笑）。「リオン」は自分にとってとても大事なキャラクターで、全部が好き！　っていうか、いとおしい♥ですね。今回の収録を経ても、彼に対する印象や思いは変わらなかったです。

また、収録では、スタッフさんからの指示などは特になかったのですが、最初に収録してから10年近くも経っているので、できる範囲で違和感がないようにというところはがんばりました。リオンを演じるうえでのポイントは……「ツンツン」でしょうか(笑)。あと意識したのは、続編の『TOD2』から「ピュアに戻す」こと(笑)。特に印象に残っているのは新録のアニメシーンと、そこでのセリフです。

このシリーズでは、ゲームなのに、（ほかの声優さんと）一緒に収録させていただけているので、スタッフさんにはいつも感謝しています。確実にいい方向に行っていると思うので、前作以上の盛り上がりに期待して下さい♪　ファンの皆さんには、まずプレイしてみていただきたいです。そして、感想をお待ちしております。

週刊テイルズオブデスティニー Vol.3®

CONTENTS

メインキャラクターグラフィティ[3] ……… 4
ワールド オブ デスティニー[3] ……… 9
テイルズネットワーク[3] ……… 12
テイルズ オブ チャットルーム♪ [3] ……… 14

待受画像プレゼント!

購入してくれたみんなへ、本誌の表紙を使った待受画面のプレゼントだ（Yahoo！ケータイ、ｉ-mode、EZweb対応）。待受画面のゲット方法は、下に掲載しているQRコードを読み取り、特設サイトへ飛ぶだけ！2007年1月12日まで配信。

4号連続！
毎号、表紙の待受画像を用意します！　4号分、4枚コンプリートせよ！

※QRコード読み取り非対応の携帯の方はコチラにアクセス！
http://bngnet.jp/cmn/tod/3pSk/
待受画像の登録方法などは、お使いの携帯のマニュアルを参照してください。

構成・執筆　本澤　徹
デザイン　遠山香織（akanesus）

編集　エンタテインメント書籍編集部（山田純二）
編集協力　ゲーマガ編集部（野原生好）

制作協力／監修
株式会社バンダイナムコゲームス
（岡本進一郎、馬場英雄、小倉康夫）

発行人　新田光敏
編集人　北村州識
販売　浦島弘行、佐藤公昭、正木幹男、夏井義枝
制作業務　植草光男
印刷　錦明印刷株式会社

制作　ソフトバンク クリエイティブ株式会社
〒107-0052　東京都港区赤坂4丁目13番13号
販売　TEL 03-5549-1201
編集　TEL 03-5549-1164

©いのまたむつみ　©NBGI
©SOFTBANK Creative Corp.

Printed in Japan

■落丁本・乱丁本は小社販売にてお取り替えいたします。
■禁無断複製
■本書に関するお問い合わせは、平日の午後4時から午後6時の間に電話番号03-5549-1164でお受けしています。
※ゲーム内容に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

T.O.W テイルズ オブ ザ ワールド レディアント マイソロジー 冒険ガイドブック

12月下旬発売！

PSP版「テイルズ オブ」シリーズ最新作を攻略
全プレイヤー必読の攻略&育成マニュアル！

Part.1 Basic System Guide
基本システムガイド
キャラクターメイクから戦闘テクニックまでプレイ情報を全て網羅。アイリリーにある施設や「生産」システムも紹介。

Part.2 Class & Quest Guide
クラス&クエストガイド
基本4職＋上位3職の基本データや実践的な戦闘術を解説。実践レポート形式でクエスト攻略をフォロー。

Part.3 Map & Deta
マップ&データ
「世界樹の麓」「結界の社殿」「魔回廊」のダンジョンマップを公開。アイリリーで入手可能なアイテムデータも全掲載。

サイズ：A5判　ページ数：112P　本体予価：1,200円+税

© いのまたむつみ　© 藤島康介　© 2006 NBGI

ソフトバンク エンタ書籍ラインナップ

書名	価格	ジャンル
好評発売中		
渡辺明夫アートワークス	¥3,150	画集
バーチャファイター5 テクニカルブック	¥1,600	AC
新説 RPG幻想事典	¥1,890	TRPG
リネージュII クロニクル5 アペンドブック	¥1,575	PC
メルティブラッド アクトカデンツァ 公式コンプリートガイド	¥2,100	PS2
マスターピース ゼータ・ガンダム	¥2,520	ホビー
トリックスター+ プレミアブック+アイテム	¥2,100	PC
おねがいマイメロディ&おねがいマイメロディくるくるシャッフル!	¥2,500	アニメ
麻雀格闘倶楽部5 ～プロが選んだ神の一打～	¥1,260	AC
松原秀典アートワークス	¥2,940	画集
ファイナルファンタジーXI リーダースタイル Ver.061019	¥1,890	PS2・PC
12月中旬発売予定		
Riviera ～約束の地リヴィエラ～ 公式コンプリートガイド+イラストレーション	¥1,890	PSP
テイルズウィーバー エピソード1 マスターズガイド+アイテム	¥2,100	PC
DEADRISING 最終攻略マニアックス	¥2,310	XB360
12月下旬発売予定		
コゲどんぼセレクション CHOCOLA SELECTION 2006（仮）	¥1,785	画集
竹本泉のいろいろぶっく	¥1,260	コミック
テイルズ オブ ザ ワールド レディアント マイソロジー 冒険ガイド	¥1,365	PSP

SBCr shop
http://shop.sbcr.jp/

●SBCrの雑誌／書籍は左記サイトまたは書店にてお求め下さい。
●TEL：03-5549-1201 ※10:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日を除く）
●Eメール：magazine@softbank.co.jp

ソフトバンク クリエイティブ株式会社
SoftBank Creative

テイルズ オブ デスティニー Vol.3

『テイルズ オブ』シリーズキャラ満載のファンブック！

ソフトバンク クリエイティブ株式会社　エンタテインメント書籍編集部・編
定価600円（税込）